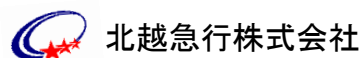


報道関係各社 様

平成30年 9月27日



ほくほく線 運賃改定の実施について

北越急行株式会社では、平成30年5月29日に北陸信越運輸局に対し、ほくほく線の鉄道旅客運賃の変更認可申請を行っておりましたが、本日、平成30年9月27日に申請どおりの内容で認可を受けました。

これを受け、鉄道旅客運賃を平成30年12月1日から改定いたします。

ご利用の皆さまにはご負担をおかけすることになりますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

記

1. 改定の内容

(1) 実施日 平成30年12月1日(土)

(2) 改定理由

ほくほく線は、平成27年3月の北陸新幹線金沢開業に伴い特急列車が廃止となったことから、普通列車を基本とする運行形態となりました。

特急列車の廃止により経営上大きな影響を受けることとなるため、平成26年6月に「北陸新幹線開業後の経営計画」を策定し、計画に基づき現在は地域の鉄道として取り組んでおります。

経営計画は、内部留保を有効に活用しながら設備及び要員のスリム化の実施と利便性の向上による増収を柱とした自助努力と、設備及び車両の更新費用に国の鉄道施設総合安全対策事業費補助金等を活用することを見込んでおり、併せて旅客運賃を改定することで持続的な鉄道の存続を図るものです。

特急列車廃止後の3年間を見極め期間とし、安全・安定輸送を確保するための取り組みを進める中、経営計画を着実に実施してまいりましたが、将来に向けて厳しい経営状況であることに変わりなく、経営の改善を図るために運賃の改定を行うものであります。

(3) 改定の概要

普通旅客運賃及び定期旅客運賃の通勤定期を改定する。

(4) 改定率

普通旅客運賃 10%

定期旅客運賃 通勤定期 10%

※通学定期は現行のまま据え置きます

(5) 改定・現行運賃比較表
普通旅客運賃

営業キロ程	現行運賃	改定運賃
3km まで	150	170
4km から6km まで	170	190
7km から9km まで	200	220
10km から12km まで	230	250
13km から15km まで	260	280
16km から18km まで	300	330
19km から21km まで	350	380
22km から24km まで	410	450
25km から27km まで	470	520
28km から30km まで	540	590
31km から33km まで	600	660
34km から36km まで	660	720
37km から39km まで	720	790
40km から42km まで	760	840
43km から45km まで	800	880
46km から48km まで	840	930
49km から51km まで	890	970
52km から54km まで	920	1,010
55km から57km まで	950	1,040
58km から60km まで	970	1,080

2. 収支の実績及び推定

(単位：千円)

項目	平成28年度 (実績)	平成30～32年度(3年間合計)	
		現行	申請
収入	760,571	2,135,538	2,238,503
支出	1,211,202	3,861,315	3,861,315
差引	-450,631	-1,725,777	-1,622,812
収支率	62.4%	55.2%	57.9%

3. 運賃収入内訳

(単位：千円)

項目	平成28年度 (実績)	平成30～32年度(3年間合計)	
		現行	申請
定期外	294,161	888,672	982,405
定期	83,103	244,631	253,863
合計	377,264	1,133,303	1,236,268

4. 需要見通し

(単位：千人)

項目	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
定期外	643	545	528	571	548	547
定期	通勤	136	127	123	129	129
	通学	508	535	562	526	529
	計	644	662	685	655	658
合計	1,287	1,207	1,213	1,226	1,206	1,202
対前年度比	—	94.8%	100.5%	101.1%	98.4%	99.7%

5. 設備投資実績・計画

(1)設備投資実績と計画

(単位：千円)

項目	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
安全運行の推進	189,608	129,946	121,311	43,660	92,870	206,800
サービスの提供等	2,370	51,575	2,712	13,500	0	0
計	191,978	181,521	124,023	57,160	92,870	206,800

(2)主要プロジェクトの内容

事業の名称	新型車両の導入
目的	現有車両の老朽化に伴う新型車両への更新
効果	お客様の利便性と快適性の向上となる新型車両を導入する。 特に要望が多い、トイレを備えた車両を前提とする。
金額	未定

事業の名称	設備のスリム化
目的	維持管理コストの削減のため過剰となる設備の廃止
効果	平成29年度までに実施してきた設備のスリム化を検証するとともに、安全性・利便性の確保並びにコスト削減効果を検討のうえ、さらなるスリム化を図ります。
金額	389百万円

6. これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

平成26年度に策定した「北陸新幹線開業後の経営計画」に基づき、特急廃止後の厳しい経営状況に備えて経費の削減と増収に取り組んでまいりました。

経費の削減としては、特急廃止による過剰設備のスリム化を行い、7箇所あった変電所のうち3箇所の受電を停止するとともに、信号設備の簡素化により駅間の閉そく信号機等を34基廃止して維持管理費の削減を図りました。また、組織体制や業務の見直し等により基本要員90名体制を65名体制とする要員のスリム化を実施し、人

件費の削減を図りました。

増収策としては、超快速列車の増発・えちごトキめき鉄道への乗入・列車待ち合わせ時間の短縮等による速達性と利便性の向上を図りました。また、「マルシェのパン列車」「超低速スノータートル」等の人気のイベント列車に加え、ほくほく線沿線地域振興連絡協議会や沿線自治体、沿線住民や各種団体と共同で「ほくほく SAKE Lovers 号」「メロディートレイン」「はじめてのおつかい電車」等を運行して地域の活性化や利用客の増加を図りました。さらに、平成29年4月から第三セクター鉄道では初めてとなる「貨客混載列車」の運行を開始しました。輸送余力を有効活用した新たな収入の確保とCO2排出量の削減、効率的な物流の実現などを目的としています。

安全輸送の確保と経営の安定化を図るため、平成28年度に新潟県及び沿線自治体と協議し、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業をはじめとする国の補助事業を活用して行う鉄道設備の整備等に要する経費に対し、県及び沿線自治体からも協調して補助金の交付を受けるスキームが構築されました。今後も補助事業を活用しつつ、鉄道設備の整備を行い、安全輸送の確保と経営の安定化を図ってまいります。

開業以来、安全安定輸送を鉄道事業の根幹と位置付け、お客様の信頼を得ることが利用増に繋がるものと考えてまいりました。今後も、地域の公共交通として地域に密着した輸送体系を構築して利便性の向上を図るとともに、イベント列車の運行等により地域の活性化にさらに貢献していきたいと考えております。

7. 運賃・料金の多様化の内容

【企画乗車券等】

一日フリーパス	全線を一日中、何回でも乗り降りできる乗車券となっており、割安な運賃で移動できます。平日・土休日を問わず一年中利用可能な、沿線地域の観光に便利な乗車券です。
---------	---

中学生定期	中学生用の通学定期券。高校生用の80%相当の金額で利用できます。1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月定期があり、中高一貫校の生徒さんを中心に利用していただけます。
-------	--

精神障がい者割引制度	精神障がい者割引制度を導入します。身体・知的障がい者割引と同じ制度となります。
------------	---

※身体・知的及び精神障がい者割引制度の距離制限（100km以上）を撤廃します。

8. 利用者サービスの向上策

(1) 他鉄道への乗入改善

他社線への乗り入れを拡充して接続の改善を進めます。

現行	JR 上越線 六日町～越後湯沢	JR 信越線 犀潟～直江津	えちごトキめき鉄道 直江津～新井	計
月～木	10往復	15往復	1往復	26往復
金土休日	12往復	16往復	1往復	29往復

※平成30年7月より金曜日の乗入を拡充しました。

(2) トイレ付車両の早期導入

トイレ付車両を計画を前倒して導入することを検討します。

《参考》現行計画では平成 36～41 年度に全車両を更新する予定です。

(3) 新フリーパス（一日乗車券）の発売

一年中使える全線一日乗り放題の乗車券を発売します。

(4) 団体旅客運賃の割引適用要件の緩和

割引運賃の適用要件となる団体人数を 15 人以上から 8 人以上に引き下げます。

(5) イベント列車の拡充

ご好評をいただいている「マルシェのパン列車」「超低速スノータートル」「はじめてのおつかい電車」などに加えて、新たなアイデアによるイベント列車を運行してみなさまに楽しんでいただきます。

9. 情報へのアクセスについての情報

(1) 運賃変更認可申請に関するお問い合わせ先

営業企画部 営業企画課 電話 025-750-1251

(2) 北越急行(株)ほくほく線ホームページ

アドレス <http://www.hokuhoku.co.jp>

以 上

<この資料に関するお問合せ先>

北越急行(株) 営業企画部 025-750-1251